

## 訂正とお詫び

膜誌 Vol.43 No. 6 (2018) の ICIM 2018 報告, セッション報告内の著者を間違えて記載してしまいました。271PのMetal-organic frameworkセッション報告は, 関西大学の田中俊輔先生の著作となります。これに伴い, 目次, 表紙より田中先生の記述が抜けておりました。田中先生および間違えて記載された早稲田大学の酒井求先生にご迷惑をかけた点を謝罪いたします。今後, このようなご迷惑をお掛けすることがないように, 十分に留意いたしますので, 何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。なお, J-stageの電子ファイルは修正版をアップロードしております。皆様, 引用等される場合は, J-stageのファイルを参考にいただければと思います。

膜誌 Vol.43 No. 6 (2018) 編集委員長 松山秀人, 編集担当 野村幹弘

## 膜誌論文賞のおしらせ

日本膜学会は2014年より膜誌論文賞を創設いたしました。膜誌に掲載された論文の中から, 審査委員会において厳正な審査を行い, 各発行年ごとに選定します。なお, 対象となる論文は原著論文です。会員の皆様からの積極的な投稿をお待ちしております。

日本膜学会会長 松山秀人

## 膜シンポジウム2019

2019年の膜シンポジウムは, 下記のように大阪大学での開催となります。これまでと同様に, 生体膜から境界膜・人工膜の基礎から応用まで, 幅広くしっかりと議論のできるシンポジウムを目指します。積極的なご参加をお待ちしております。発表申込および参加申込の詳細については改めてお知らせいたします。

日 時: 2019年11月12日(火)・13日(水)

場 所: 大阪大学 基礎工学部 国際棟(Σホール)

運営委員長 馬越 大 (大阪大学)